



NPO法人 ゆいネット北海道

会報 Vol.8

ご挨拶



なかなか新型コロナウイルス感染問題が収束せず、皆さまも不安な日々を過ごされていると思います。SACRACHでは、マスク着用・手洗い励行・透明なパーティションの設置などにより感染防止を図りながら、相談を受け続けております。残念ながら、外出の自粛や小中高校の休校、テレワークの推進などが進むと、家庭内での虐待やDVが見えにくくなります。私たちは、ただでさえ潜在化しやすい性被害が、より一層表に出ないまま深刻化することを危惧し、私たちのWEBサイトのトップページに「コロナ禍で不安を抱くあなたへ」というメッセージを掲載しました。一刻も早く感染問題が収束すること、この問題による性被害が発生しないことを、心から祈念しております。

SACRACHでは、昨年11月から、相談時間を午前10時開始として拡大するとともに、メール相談の受付も開始しました。メール相談は、少しずつ件数を伸ばしてきています。

また、医療法人明日葉会札幌マタニティ・ウイメンズホスピタルの皆さまとのミーティングを経て、同院に提携病院になっていただき、医療連携をさらに強化することができました。同院のほかにも道内多数の病院にご協力いただけることになり、SACRACHのサイトに「提携病院・協力病院一覧」を掲載することができました。お骨折りいただきました北海道の担当課の皆さまと、協力病院の皆さまに、感謝申し上げます。

NPO法人ゆいネット北海道と致しましては、コロナ禍の影響で、毎年実施してきた性暴力被害者支援看護職SANETや性暴力被害者支援者SAカウンセラーの養成講座を中止せざるを得ませんでした。2021年度は、感染防止を図りながら開催し、支援者を広げる活動も続けていきたいと考えております。

今後も、皆さまの益々のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

2020年12月吉日

認定NPO法人ゆいネット北海道 理事長 須田布美子



ひとりで抱えこまないで。
あなたはなにも、悪くないんだよ。
話そう。
これからの人生のために。

Sexual -----> 性
Assault -----> 暴力
Crisis -----> 危機
Relief -----> 安心
Assist -----> 支援
Center --> センター
Hokkaido --> 北海道



← SACRACHのサイトを一新しました！

女性スタッフがあなたの悩みを聞いてくれます

サーナヤマな オンナキョウキョウ

050-3786-0799

月～金 10:00～20:00 (土日祝祭日、12/29～1/3を除く)

●性暴力に関するSNS相談事業「Cure Time」

令和2年10月2日から令和3年1月30日までの毎週月・水・金・土曜日の16時から21時に性暴力に関するSNS相談「Cure Time」が実施されています。この相談事業は、内閣府が主催し、北海道、京都府、島根県、山形県、山梨県、広島県、福岡県及び熊本県の性暴力被害者支援センター等が協力して、全国を対象として行っているものです。北海道では、さくらこの相談員や支援弁護士らが交代で協力して、全国から送られるSNS相談の返信を担当しています。令和2年10月には40件、11月には90件の相談がありました。

SNS相談は自分の存在を匿名化できるため相談しやすく、電話や面談よりも本音を語りやすいというメリットがある一方で、相手の心の動きが分かりにくく、双方の思いが伝わりにくいというデメリットがあります。実際にこの相談を担当してみると、相談者が送ってくるメッセージにどう対応すれば良いのか悩むことも多く、担当者同士で協議をしながら返信のメッセージを考えることもありました。必ずしもメッセージのやり取りが迅速に行われるものではなく、なかなか返信が来ないこともあって、1件の相談にはおおむね1時間から1時間半は必要でした。SNS相談の難しさを体験して、やはり相談者の思いを深く理解して寄り添うには面談が必要であると感じましたが、若年層が相談の入り口としてSNSを活用して、誰かにSOSを出す最初のステップとなれば非常に有用なツールです。相談担当者がSNSでのやり取りで相談者の信頼を得るためのスキルを身に付ける必要があることを痛感しました。

理事 八代眞由美

ゆいネット北海道の活動(2019年12月～2020年11月)

■2019年度

- 12月5日 第35回さくらこ運営委員会・第44回カンファレンス
- 1月19日 第36回さくらこ運営委員会・第45回カンファレンス
- 1月24日 オーストラリア領事館領事来室
- 2月8日 函館性暴力対策協議会 講師派遣
- 3月25日 女も男も共に生きる社会を目指す会 講師派遣

■2020年度

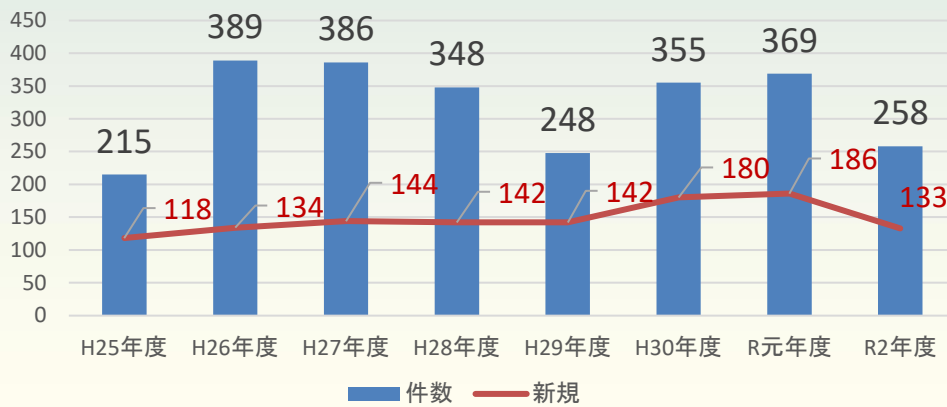
- 4月11日 第37回さくらこ運営委員会・第46回カンファレンス
- 5月10日 社員総会
- 8月8日 第38回さくらこ運営委員会・第47回カンファレンス
- 9月10日 司法修習生選択修習 講師派遣
- 20日 釧路DV専門職養成講座 講師派遣
- 27日 第39回さくらこ運営委員会・第48回カンファレンス
- 10月17日 釧路地域支援員研修
- 24日 旭川地域支援員研修
- 11月23日 第1回性暴力救援センター全国連絡会代表者会議

今後の予定

- 12月13日 ジェンダー集会 講師派遣
- 18日 北海道大学法学部ゼミ 講師派遣
- 9月11～12日 性暴力被害者支援看護職養成講座 1回目
- 10月16～17日 性暴力被害者支援看護職養成講座 2回目
- 12月4～5日 性暴力被害者支援看護職養成講座 3回目

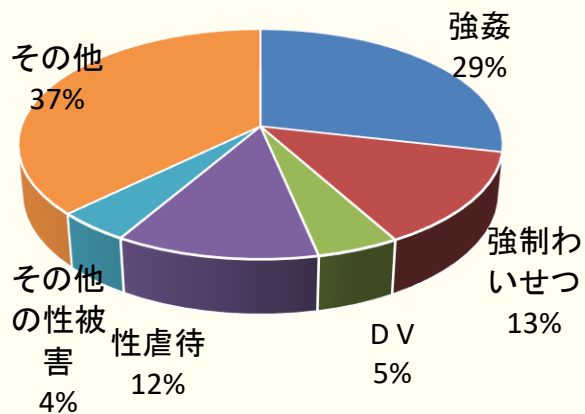
●SACRACH相談実績

2012年10月1日～2020年9月30日

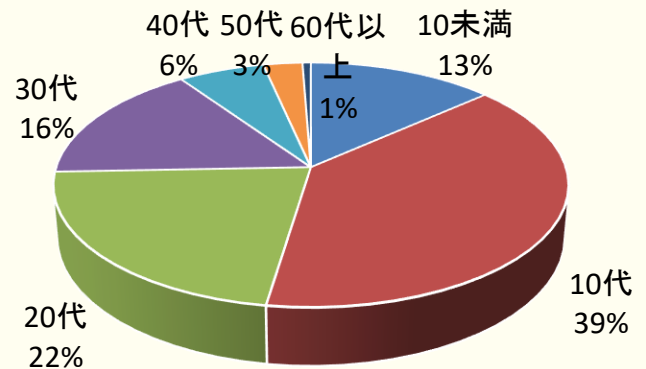


累計 2,659 新規 1,248
(H25とR2年度は半年分です。)

<相談内容>



<被害時年代>



今年度の性暴力被害の傾向としては、SNSで知り合った相手に初めて会ったそのと時にレイプされたり、裸の写真や動画等を送ってしまったという被害が若年層の間で増えています。相手を特定できぬまま、被害届けも出すことができず、また一度送った写真や動画は削除することはかなり難しいです。

子どもたちを性暴力から守るための、SNSリテラシー教育や性の安全教育など早急を実施していく必要があります。

【さくらこ提携病院・協力病院】

○提携病院

医療機関名

医療法人明日葉会 札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル

○協力病院

地域

医療機関名

空知

砂川市立病院

石狩

NTT東日本札幌病院

医療法人にしかわウイメンズヘルスクリニック

のだレディースクリニック

医療法人社団みぶな会ひなたクリニック

医療法人社団ゆほな会はやしたくみ女性クリニック

響きの杜クリニック

たばた産婦人科クリニック

医療法人社団モアナエムズレディースクリニック

医療法人育愛会札幌東豊病院

札幌白石産科婦人科病院

勤医協札幌病院

医療法人徳洲会札幌徳洲会病院

KKR札幌医療センター

医療法人社団豊生会伏古レディースクリニック

医療法人社団EVEウイメンズクリニック

医療法人社団青葉産婦人科クリニック

医療法人福住産科婦人科クリニック

医療法人社団いちご会美加レディースクリニック

医療法人礼風会五輪橋マタニティクリニック

医療法人社団ともこレディースクリニック

医療法人はだ産婦人科クリニック

医療法人育愛会愛産婦人科

医療法人社団手稲あけぼのレディースクリニック

江別市立病院

医療法人社団プリモウイメンズクリニック

市立千歳市民病院

マミーズクリニックちとせ

医療法人社団産婦人科・小児科クリニックリブ

みよしレディースクリニック

後志	医療法人社団新開レディースクリニック
胆振	王子総合病院
	医療法人緑風会石田内科胃腸科
渡島	函館中央病院
	秋山記念病院
	市立函館病院
	医療法人社団産科婦人科白鳥クリニック
	湯の川女性クリニック
	木古内町国民健康保険病院
	八雲総合病院
檜山	北海道立江差病院
上川	医療法人社団健和会和田産婦人科医院
	医療法人社団弘和会森産科婦人科病院
	名寄市立総合病院
	社会福祉法人北海道社会事業協会富良野病院
宗谷	市立稚内病院
	利尻島国保中央病院
オホーツク	やまかわウィメンズクリニック
	JA北海道厚生連網走厚生病院
	金川医院
十勝	医療法人社団慶愛 慶愛病院
	社会福祉法人北海道社会事業協会帯広病院
釧路	くしろレディースクリニック
	医療法人社団足立産婦人科クリニック
根室	市立根室病院
	町立別海病院



提携病院・協力病院となっただきました皆様には心から感謝申し上げます。

SACRACH相談システム

まずはお電話ください
050-3786-0799

Q. 相談員は女性
ですか？

A. 全員女性です。

あなたのお話を
聞きます。

一緒にできることを
考えます。

産婦人科、精神科、小児科、
弁護士等、性被害を理解して
いる協力機関へご紹介します。

Q. 相談員は どのな
方ですか。

A. 講習を修了した 性
暴力被害支援 専門
スタッフです。

希望者には警察・病院への
付き添いも行います。

必要な方は 相談を継続でき
ます。

電話相談	月～金 10:00～20:00 (土日祝祭日、12/29～1/3を除く)
面接相談	1回30分 無料
メール相談	sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp
付き添い支援	電話または面接相談をご利用の方には、関係機関(病院、弁護士、警察、区役所など)への付き添い支援を行っています。
協力機関との連携	電話相談、面談相談を経た方については、事案に応じて産婦人科、精神科、小児科、弁護士等、協力機関へつなげることもできます。
ホームページ	http://yuinet-hokkaido.com/ (ゆいネット北海道) http://sacrach.jp/ (さくらこ) ※名前で検索できます。

ご寄付・賛助会員登録のお願い

NPO 法人ゆいネット北海道は、2017年10月20日に認定NPO法人になりました。寄付金は税額控除の対象となります。

2012年10月1日に性暴力被害者支援センター北海道(SACRACH・さくらこ)を開設以来、性暴力被害者の方々にさまざまな支援をまいりました。さらに子どもたちを被害者にも加害者にならないための勉強会や講演会などの回数を増やしていきたいと考えております。これらの活動をより充実させるために皆様からのご寄付を必要としています。また、私たちの活動理念に賛同して賛助会員として入会していただける方も募集しておりますので、事務局まで お問い合わせください。皆様からの暖かいご支援をお待ちしております。

お振込先	ゆうちょ	02700-4-98598	ゆいネット北海道
	ゆうちょ銀行	二七九支店	当座 0098598 ゆいネット北海道
	北洋銀行	北七条支店	普通 3993540 トクヒ)ユイネットホッカイドウ

ご寄付・賛助会員としてご支援をいただいた皆様 (2019年12月1日～2020年11月30日)

合田由紀子 伊古田明美 石井克枝 石岡透 井田明美 薄木宏一 遠藤征子 大島隆宏 大島美保
大森洋見 大浦麻恵 小野寺るみ子 小畠昌規 菊池由生子 工藤正尊 國田裕子 黒川輝世 長島香
小葉松洋子 笹森由美子 佐藤仁美 鈴木美紀 須田布美子 須田靖子 大道寺梓 寺田陽子 中泉美江
中瀬俊枝 仲真紀子 成田教子 平山恵美 廣川容子 藤根都美子 本間真理 松橋めぐみ 三浦晶代
宮崎知保子 宮崎みち子 八代真由美 山口美奈子 山本明美 渡邊由加利

- ・札幌南ロータリークラブ・札幌産婦人科・みよか内科クリニック・六条医院・十勝むつみのクリニック
- ・そらいろこどもクリニック・新開レディースクリニック・札幌Ⅱゾンタクラブ・慈昂会・ふるや内科
- ・手稲あけぼのレディースクリニック・にしみこどもクリニック・本間内科医院・さくら耳鼻咽喉科
- ・国際ソロプチミスト札幌・泰伸データウェアハウス(株)・西尾皮膚科医院

(敬称略・順不同・お名前掲載不可の方は掲載していません)

《寄付者に対する税制優遇措置》

認定・仮認定NPO法人に寄付した場合、寄付金控除や損金算入などの税制優遇措置が受けられます。

■個人による寄付

個人による寄付金は、「所得控除」か「税額控除」のいずれか有利な方を選択できます。申告の際には最寄りの税務署にご相談のうえ、ご自身にとって有利な方を選択してください。

1) 所得控除

寄付金額の合計－¥2,000＝寄付金控除額

※寄付金控除額の合計額は所得金額の40%相当額が限度

2) 税額控除

寄付金額の合計－¥2,000×40%＝寄付金控除額

■法人による寄付

法人が認定(仮)NPO法人に対して支出した寄付金は、一般寄付金の損金算入額とは別に特別損金に算入限度額の範囲内が損金に算入されます。詳しくは最寄りの税務署にお尋ねください。

■控除を受けるための手続き

所轄税務署にて確定申告を行ってください。年末調整で申告することはできません。当法人が発行する「寄付金受領証明書」を添付して申告してください。

認定NPO 法人ゆいネット北海道

事務局：TEL / FAX 011-768-8600

HP: <http://yuinet-hokkaido.com>

HP: <http://sacrach.jp>